

R01 安全漕艇 レベル2

ROWING SAFETY Level2

R01

ROWING SAFETY L2

RM2008での新規追加: [RM3] ↓

R01-0xx 総括的, 基本情報

- R01-001 溺水のメカニズム
- R01-002 脳もがんばる-低温が脳を救う-
- R01-003 安全対策への誤った依存

R01-1xx 救助活動

- R01-101 ロウイングのためのスイムテスト
- R01-102 水中での体温低下と対策
- R01-103 落水者への救急措置
- R01-104 上陸後のクルーと艇の処置
- R01-105 時間・蘇生率とAED
- R01-106 救助艇による救助
- R01-107 モーターボートによるアプローチの再考
- R01-108 バディ・システムとバディ・レスキュー
- R01-109 競漕艇による救助
- R01-110 PWC(水上バイク)による救助
- R01-111 沈をした艇の運搬と上陸後の処置

R01-2xx 安全装備, 装備の危険と対処

- R01-201 救命具の種類
- R01-202 救命具の制度と評価
- R01-203 セーフティ・ストラップの課題
- R01-204 夜間の灯火と視認性向上
- R01-211 ラダー・ロープのリスクと対処 [RM3]

R01-3xx リスクと対処

- R01-301 突風のリスクと対処
- R01-302 注意報以下の強風の注意 [RM3]
- R01-303 気象情報, 注意報, 警報とロウイング
- R01-304 風力階級と漕艇リスク
- R01-305 雷のリスクと対処
- R01-321 冷水リスクの正しい理解 [RM3]
- R01-322 冷水乗艇の事故防止措置 [RM3]
- R01-323 冷水時落水のリスクと対処 [RM3]
- R01-381 環境, 特に水質の課題
- R01-382 環境リスクへの対処 [RM3]
- R01-383 生物リスクと対処 [RM3]

R01-4xx 安全施策

- R01-401 安全のための水泳の習い方 [RM3]

R01-5xx 安全情報処理: インシデントと事故分析

- R01-501 インシデントリポーティング
- R01-502 インシデントレポート用紙(試案)
- R01-503 事故分析のための事故パターンの整理
- R01-551 安全審査の発想
- R01-552 私案:安全審査申請・通知書類
- R01-553 私案:安全審査ヒアリング用紙

R01-6xx 安全資料

- R01-601 (-1~6) ARA安全規定(本文・抜粋) [RM3]
- R01-602 ARA インシデントレポート(和訳版)
- R01-605 (ビデオ)READY ALL, ROW! 解説
- R01-611 気象学の基礎1 日本の気象(冬-春) [RM3]
- R01-612 気象学の基礎2 日本の気象(梅雨-秋)[RM3]
- R01-613 気象学の基礎3 水温・気温・温暖化 [RM3]
- R01-614 気象学の基礎4 風のメカニズム [RM3]
- R01-621 プレジャーボートの安全実態 [RM3]

R01-7xx 法令, 安全活動

- R01-701 海上衝突予防法などの要点
- R01-702 レオブロックレイ記念活動と浮力基準

R01-8xx 漕艇事故一覧, 抄録

- R01-801 日本の漕艇事故(一覧表)
- R01-802 漕艇事故 抄録1 1903-1945
- R01-803 漕艇事故 抄録2 1946-1972
- R01-804 漕艇事故 抄録3 1973-1990
- R01-805 漕艇事故 抄録4 1991-2005
- R01-811 (-1~4)海外漕艇事故一覧(pp.4)

R01-9xx 事故記録(詳細)

- R01-904-19100123 逗子開成中1910年
- R01-908-19410323 四高琵琶湖遭難1941年
- R01-980-20010923 網走南ヶ丘高事故2001年 [RM3]

R01-999 (blank)

